



つなぐ
棚田遺産
活動
レポート

vol. 1
2023



主催：農林水産省

つなぐ棚田遺産 感謝状とは？



・「つなぐ棚田遺産」とは・

棚田地域の活性化や棚田の有する多面的な機能に対する、より一層の理解の促進を図ることを目的として、令和4年3月に271の棚田を農林水産大臣が「つなぐ棚田遺産」に認定。

・感謝状の趣旨・

棚田地域における多様な主体との連携や協力を促進することを目的として、棚田地域の振興等に貢献する企業・大学等の取組を評価し、優れた取組を実施する企業等に感謝状をお贈りします。

選定委員

池邊 このみ

千葉大学大学院 園芸学研究科
環境造園デザイン学研究室教授

黒田 乃生

筑波大学芸術系教授

樋田 かおり

株式会社トークナビ代表取締役/
アナウンサー

中島 淳

福岡県保健環境研究所
専門研究員

中島 峰広

NPO法人棚田ネットワーク名誉代表
早稲田大学名誉教授

水柿 大地

NPO法人英田上山棚田団理事/
みんなの孫プロジェクト代表

山路 永司

棚田学会会長/
東京大学名誉教授

山本 早苗

常葉大学社会環境学部
社会環境学科准教授

特別感謝状

「感謝状贈呈企業」の中から、各部門ごとに、特に優れた取組を実施いただいている企業・団体等にお贈りする特別な感謝状です。

3部門についての説明

未来へつなぐ部門

棚田の維持・保全を含む棚田地域の活性化に係る取組において継続的に重要な役割を担っている企業が対象。

人と人をつなぐ部門

多くの棚田地域の振興に取り組み、人や地域との結びつき、つながりを強化・広げるなど地域における結束力の進化に寄与している企業が対象。

クリエイティブ部門

先進性、独創性、話題性がある取組を行う企業が対象。

本冊子では、棚田地域振興の活動に尽力くださり、特別感謝状を贈呈された5団体を取り上げ、紹介いたします。

都市農村交流による地域の活性化

株式会社大塚商会



大山千枚田全景

千葉県
鴨川市

取組年数
18年

HPは
こちらから



取組棚田 大山千枚田

指定
棚田地域

日本の
棚田百選

つなぐ
棚田遺産



大塚商会社員とその家族による田植え



前大塚商会会長より寄贈されたバックホウによる棚田の修繕作業

取組内容

平成9年に大山千枚田保存会が組織されオーナー制度など様々な活動を行っているが、大塚商会では有志の社員で農作業、保全に協力、自然を学ぶ体験会も実施。また大塚商会が寄贈した重機で修繕活動が継続して行われている。

きっかけ

鴨川市リフレッシュビレッジ推進協議会が設置され、大山地区部会と共同活動を行っていくこととなった。大塚商会では耕作放棄地の増加防止に平成17年から参加し保全活動を行っている。

県の推薦コメント

鴨川市からエントリーがあり、県で検討したところ、活動年数が18年と長く、棚田の修繕のための重機を寄贈するなど、関係棚田へ多大な貢献を行っていると考えられたため推薦。

喜びの声

この度は特別感謝状の授与を誠にありがとうございます。社員と家族による大山千枚田での農作業は2005年から行っています。豊かな自然の中での農作業はとても貴重な体験であり、毎年楽しみながら取り組んでいます。特別感謝状を励みに今後も活動を続けてまいります。



「大学生の学びたい×地域課題」で棚田の可能性を広げる NPO法人bankup



横尾棚田での田植え

鳥取県
岩美町、若桜町、
鳥取市

取組年数
21年

HPは
こちらから



取組棚田 横尾棚田 他2カ所

指定
棚田地域

日本の
棚田百選
2カ所

つなぐ
棚田遺産
3カ所



横尾棚田での田植え



京ヶ原棚田での水路清掃

取組内容

NPO法人bankupは「農村16きっぷ」と称して、鳥取大学農学部を農村へ派遣する活動を20年以上行っている。また、令和4年度から始まったプロジェクト「だんだん」では、京ヶ原棚田で学生が主体となり農村の機能を維持する活動を行っている。

きっかけ

平成14年、鳥取大学の学生がいくつかの農山村へボランティア参加する機会を得て、その関係を通じて「学生が生産の農業に触れる機会を作りたい」、「社会人との交流の楽しさを知ってもらいたい」という想いから取組が始まった。

県の推薦コメント

活動年数が長くかつ県内の「つなぐ棚田遺産」の3地区で取組を行っているため推薦。

喜びの声

保全活動に関わった大学生・卒業生と積み上げた時間が評価され嬉しい。現場では教えてもらうことが多く大学生が農業に関わり続けるキッカケとなっています。引き続き関係性を繋ぎます。ありがとうございました。



地域の発展を願い、皆さまと共に支え、共に歩む企業を目指して 株式会社 ナルサワコンサルタント



棚田みらい応援団(十日町市三ツ山)

新潟県
十日町市、上越市、
糸魚川市、胎内市

取組年数
24年

HPは
こちらから



取組棚田 三ツ山の棚田 他10カ所

指定
棚田地域
11カ所

日本の
棚田百選

つなぐ
棚田遺産
3カ所



遊休地草刈り(胎内市須巻)



用水清掃(十日町市三ツ山)

取組内容

「ECHIGO棚田サポーター」に平成11年より参加。田植えなどの活動を行っている。30年からは「棚田みらい応援団」※の活動に参加。

※棚田みらい応援団：棚田保全活動に参加する企業を募集し、地域の営農活動・地域保全活動を支援するための協働活動。

きっかけ

同社の主力である「農業土木」事業を通じて、「ECHIGO棚田サポーター」※を紹介された。

※ECHIGO棚田サポーター：平成11年に県農地部職員を中心発足した棚田を愛し、地域の方々と一緒に棚田を守るグループ。

県の推薦コメント

令和元年度「ECHIGO棚田サポーター」優秀サポーターを受賞。「棚田みらい応援団」にも参加。多くの棚田地域への支援活動に参加しており、令和4年度の取組実績が参加企業等の中で最多であることから推薦。

喜びの声

この度は特別感謝状を賜り厚く御礼申し上げます。地域の皆様と共に取り組んだ「ECHIGO棚田サポーター」や「棚田みらい応援団」での活動を高く評価いただき大変光栄に存じます。今後も皆様と共に支え共に歩む企業を目指して参ります。誠にありがとうございました。



地域の皆様と、地元の遺産を未来へ繋ぎます

タケサンフーズ株式会社



棚田アカデミー取組状況(代掻き)

香川県
小豆島町

取組年数
2年

HPは
こちらから



取組棚田 中山千枚田

指定
棚田地域

日本の
棚田百選

つなぐ
棚田遺産



キャンペーンのポスター



棚田アカデミー取組状況(田植え)

取組内容

「棚田アカデミー」※に初年度から参加し、営農に必要な機械の操作のほか、草刈りなどにも積極的に参加。令和3年から自社製品の佃煮を買っていただいた方に、中山千枚田の棚田米が当たるキャンペーンを実施。

※棚田アカデミー：棚田での営農者育成を目的として、令和4年度より小豆島町中山棚田協議会が行っている取組み

きっかけ

自社商品とのコラボレーション企画をした際、コラボ先として小豆島産で、自社製品の佃煮に合うものとして、中山千枚田の棚田米をキャンペーンのプレゼント商品にしたことが、中山千枚田と関わりを持つきっかけとなった。

県の推薦コメント

タケサンフーズは、「つなぐ棚田オフィシャルサポーター」制度に認定された県内唯一の企業であり、地域に密着した活動を行い、将来にわたり、継続的・発展的な取組みが期待できることから推薦。

喜びの声

取組みを始め1年目、まだ自前では何も出来ない状態ですが、小豆島町の職員、中山棚田の地域の方々の支援によって米づくり、棚田保全に参加する事が出来ました。今後も、皆さまのお力添えを頂きながら、棚田保全に協力していきたいと思ひます。この度はありがとうございます。



「ふるさと納税で応援！棚田特集」で、全国の棚田の魅力を紹介

株式会社さとふる



「ふるさと納税で応援！棚田特集」のトップページ

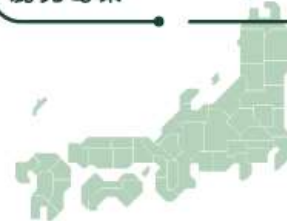


棚田毎の紹介ページ



公式SNSから棚田の魅力とお礼品を紹介

山形県、栃木県、新潟県、
福島県、山梨県、長野県、
岐阜県、京都府、島根県、
岡山県、広島県、香川県、
高知県、佐賀県、長崎県、
熊本県、大分県、宮崎県、
鹿児島県



取組年数

1年

HPは
こちらから



取組棚田 姨捨の棚田 他27カ所

指定
棚田地域
21カ所

日本の
棚田百選
12カ所

つなぐ
棚田遺産
24カ所

取組内容

ふるさと納税ポータルサイトで、「ふるさと納税で応援！棚田特集」を公開。棚田米や日本酒のほか、棚田のオーナーやサポーターになることで農業体験ができるお礼品など、棚田の応援につながるお礼品を紹介。

きっかけ

ふるさと納税でお米は人気の高いお礼品のジャンル。棚田米は美味しいだけでなく希少性・付加価値の高い商品であるが、販路が限られていることに着目。また、棚田で地域住民と都市住民の交流が生まれることが、地域活性化につながると思ったことがきっかけ。

事務局の推薦コメント

ふるさと納税制度を活用したポータルサイトで棚田地域の魅力発信を通じた地域活性化の取組を推進。棚田のオーナー等を返礼品で取り入れ、高齢化や担い手不足等の棚田地域の課題を踏まえた取組を実施。現在、全国28の棚田と関係しているが、今後さらに取組が広がることが期待できる。

喜びの声

当社の「ふるさと納税で応援！棚田特集」の取り組みが、特別感謝状をいただけたこと、大変嬉しく思っております。今後も、地域の生産者や自治体の皆様と一緒に、棚田地域の活性化を推進してまいります。



39team

Thank
you!

感謝状贈呈企業一覧

★…特別感謝状贈呈企業

団体名

都道府県 取組年数

未来へつなぐ部門

国立大学法人 弘前大学 青森 7年

(株)白神ぶなっこ教室 秋田 12年

株式会社商船三井 福島 4年

★株式会社大塚商会 千葉 18年

株式会社クイック 富山 17年

喜久水酒造株式会社 長野 5年

株式会社 丸八製菓 愛知 10年

トヨタ紡織滋賀株式会社 滋賀 5年

株式会社長田野ガスセンター 京都 5年

和歌山大学観光学部棚田ふぁむ 和歌山 12年

★NPO法人bankup 鳥取 21年

株式会社 アテナ 島根 10年

NPO法人 うちぬき21プロジェクト 愛媛 6年

国立大学法人 高知大学 高知 13年

株式会社 岩田屋三越 福岡 7年

大分県立宇佐産業科学
高等学校グリーン環境科 大分 4年酒谷むらおこし株式会社
(道の駅 酒谷) 宮崎 11年

人と人をつなぐ部門

★株式会社ナルサワコンサルタント 新潟 24年

株式会社 デリカサイト 岐阜 13年

団体名

都道府県 取組年数

「小さな親切」運動静岡県本部 静岡 11年

株式会社Amnak 兵庫 7年

国立大学法人 広島大学 広島 18年

特定非営利活動法人
ゆや棚田景観保存会 山口 3年

クリエイティブ部門

阿武隈急行株式会社 宮城 2年

宮城県伊具高等学校 宮城 3年

技研株式会社 山形 3年

株式会社三友エンジニア 山形 3年

日本航空株式会社 新潟支店 新潟 2年

株式会社御祓川 石川 3年

エレコム株式会社 三重 4年

一般社団法人全国農協観光協会 和歌山 3年

かみかつ棚田未来づくり協議会 徳島 3年

★タケサンフーズ株式会社 香川 2年

株式会社大義建設 佐賀 1年

金崎建設株式会社 佐賀 4年

長崎県立大学 長崎 11年

D-SEVEN 熊本 4年

宮崎梅田学園 株式会社 宮崎 4年

★株式会社さとふる 全国 1年

取組年数は2022年12月時点

棚田を未来につなぐための活動、ありがとうございました。

お問い合わせ先:農林水産省 農村振興局 農村政策部 地域振興課 [電話]03-6744-2081